

令和元年度「重点」道の駅を選定

「道の駅」は、地方創生を具体的に実現していくための極めて有力な手段であり、国土交通省では、関係機関と連携して、地方創生の核となる特に優れた企画を選定し、重点的に応援する重点「道の駅」の取組を、30件の応募があった。

番号	都道府県	市町村	道の駅名
1	北海道	南富良野町	南ふらの
2	宮城県	女川町	(仮称)おながわ
3	福島県	福島市	(仮称)ふくしま
4	茨城県	笠間市	(仮称)笠間
5	千葉県	南房総市	とみうら等 (8駅)
6	新潟県	三条市	庭園の郷 保内
7	愛知県	田原市	田原 めつくんはうす等 (3駅)
8	福井県	美浜町	美浜 (仮称)
9	滋賀県	東近江市	あいとう マーガレットステーション
10	兵庫県	丹波市	丹波おばあちゃんの里
11	兵庫県	洲本市	高田屋嘉兵衛公園 (仮称)
12	鳥取県	北栄町	北条公園
13	徳島県	板野町	いたの (仮称)
14	宮崎県	串間市	くしま (仮称)
15	宮崎県	都城市	都城

重点「道の駅」選定駅 (15箇所)

番号	都道府県	市町村	道の駅名
1	北海道	上士幌町	かみしほろ
2	北海道	余市町	(仮称)よいち
3	北海道	中札内村	なかさつない
4	群馬県	みなかみ町	みなかみ 水紀行館
5	群馬県	前橋市	(仮称)まえばし
6	新潟県	長岡市	ながおか花火館
7	長野県	木曾町	日義木曾駒高原
8	大阪府	河内長野市	奥河内 くらまろの郷
9	兵庫県	猪名川町	いながわ
10	兵庫県	南あわじ市	うずしお
11	広島県	福山市	アリスト めまくま
12	鳥取県	日南町	にちなん 日野川の郷
13	福岡県	宗像市	むなかた
14	福岡県	久留米市	くるめ
15	大分県	豊後大野市	みえ

重点「道の駅」候補 選定駅 (15箇所)

この度、企画提案内容を確認し、有識者等の意見を踏まえ、重点「道の駅」及び重点「道の駅」候補を選定した。

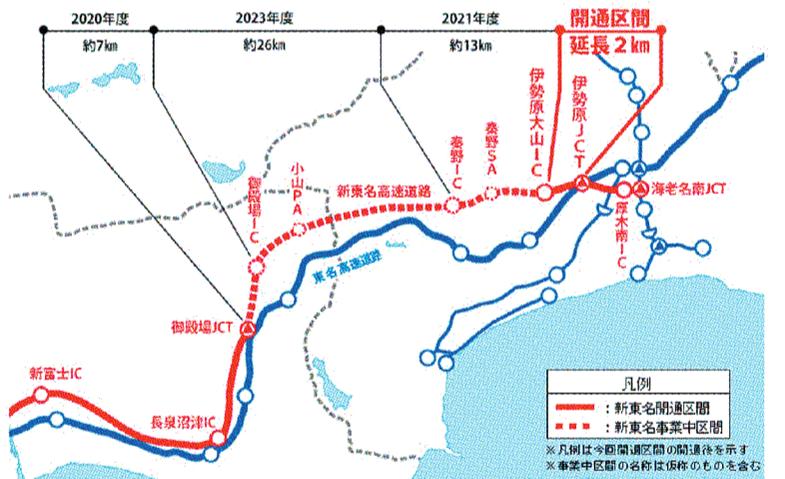
①重点「道の駅」(国土交通大臣選定)・・・15箇所
 ②重点「道の駅」候補(地方整備局長選定)・・・15箇所

今後の施設整備に向け、駐車場や休憩施設等は社会資本整備総合交付金等で重点支援するとともに、自治体・関係機関による協議会を設け、複数の関係機関の

令和2年3月7日(土) 15時 開通予定

新東名高速道路 伊勢原JCT～伊勢原大山IC

～観光振興を支援～



NECCO中日本が建設を進めてきた新東名高速道路(伊勢原JCT～伊勢原大山IC)は、令和元年の台風19号の降雨の影響により建設資材の調達に支障が生じ、令和2年3月までに開通の見通しとしていたが、令和2年3月7日(土)に開通することとなった。

【開通日】
 令和2年3月7日(土) 15時

【開通区間】
 新東名高速道路(伊勢原JCT～伊勢原大山IC)ノ

【開通による整備効果】
 ことで、観光客の増加が期待される。

◇周辺地域の観光振興を支援
 伊勢原大山IC付近には、大山、大山阿夫利神社、大山ケーブルカーなどの観光資源が集積している。伊勢原大山IC開通により、東京都市圏からの所要時間が短縮され、物流効率化による生産性向上に寄与する。

◇物流効率化による生産性向上に寄与
 伊勢原大山ICの開通により、東京都市圏からの所要時間が短縮され、物流効率化による生産性向上に寄与する。

坂

東京オリンピックが今夏に迫り、首都圏では競技施設や関連インフラの整備が着々と進められている。そんな折、昨年12月1日に開通した首都高速小松川JCT開通2週間後の利用状況(速報)が公表されているのを目にした。

小松川JCTは、首都高速中央環状線の埼玉方面と7号小松川線の千葉方面を直接結ぶ連絡路である。開通により、①小松川エリア(小松川JCT)から埼玉エリア(板橋JCT)への所要時間は、朝ピーク時で24分短縮、②都心環状線の混雑時は最大で約8割が中央環状線経由を利

用、③小松川JCTの利用台数は、開通1週目は約6千台/日、開通2週目では約9千台/日と順調に増加、④一般道の主要渋滞区間を回避して中央環状線にアクセスが可能となった中央環状線小松川入口は約7百台/日が利用、一之江入口は約10百台/日増加しているとのことである。

ピーク時ではあるものの所要時間が約半分に短縮され、開通前は渋滞の多い都心環状線を經由するから一般道を經由していた経路が、小松川JCT経由の経路に大きく転換が図られ、周辺道路の混雑緩和などに寄与して

高速道路ネットワークの構築

大阪都市再生環状道路は、阪神高速大和川線、湾岸線、淀川左岸線、近畿自動車道などから構成する環状道路で、大阪都市部の慢性的な渋滞の緩和や沿道環境の改善とともに、新たな拠点エリアを誘引する都市生

活に繋がる道路であり、2001年8月に政府の都市再生プロジェクト(第二次決定)において、大都市圏における環状道路体系の整備を進めることが決定され、その中で、大阪都市部における新たな環状道路として位置付けられ

ることにより、都市部の渋滞を緩和するとともに、大型物流施設が多数立地している大阪湾ベイエリアと内陸部の物流の効率化が実現され、さらなる企業誘致が進むことが期待されている。

近年相次ぐ大規模自然災害への対応や老朽化施設のリニューアルなど、いくつもの課題があることは承知しているが、安全・安心・快適な道路ネットワークの実現により、道路利用者が移動時間の短縮や交通混雑の緩和、拠点間のアクセス向上、沿道環境の改善などを実感できる日が早く来ることを期待してやまない。

「原発事故による警戒区域等からの避難者に対する高速道路の無料措置」の期間延長

国土交通省は、「原発事故」に向けた一時帰宅等の移動を故による警戒区域等からの避難者に対する高速道路の「無料措置」を平成24年4月1日から、原発事故により政府として避難を指示又は勧奨している区域等に居住していた避難者の生活再建に

向けた一時帰宅等の移動を故による警戒区域等からの避難者に対する高速道路の「無料措置」を平成24年4月31日(火)まで実施するとしていたが、令和2年3月31日(水)まで継続することを発表した。

【対象車両】
 ETC車の普通車・軽自動車等(二輪車含む)

【実施期間】
 令和2年3月18日(水)から令和2年3月18日(水)まで

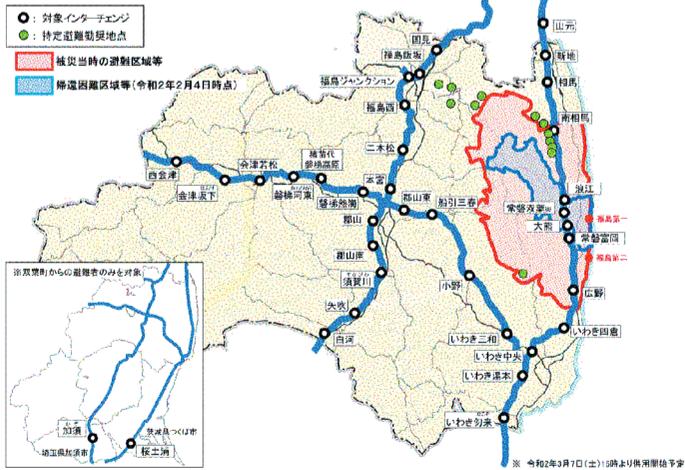
【利用方法】
 STEP1 出発日の当日、適用区間内の出口料金所又は本線料金所を初めて通過するまでに、NECCO中日本公式WEBサイトから本プランを申込み。申込み完了時に指定のメールアドレスに申込み完了メールを送信する。

STEP2 高速道路周遊パスの利用(対象の通行を完了した時点で本プランの適用が開始される。)

STEP3 買物券対象施設でスマートフォン・タブレットにて申込み完了メールから引換画面を表示し、係員の案内により買物券との引き換えを行う。

コース	利用期間	普通車	軽自動車等	指定周遊エリア(高速道路乗り放題区間)
A. 石川・富山・福井・岐阜周遊エリア	連続する3日間	10,600円	9,000円	E1 名神高速道路(小牧IC～彦根IC) E41 東海北陸自動車道(一宮JCT～小矢部砺波JCT) E8 北陸自動車道(米原JCT～砺波IC) C3 東海環状自動車道(富加開IC～山県IC、大野神戸IC～養老IC) E27 舞鶴若狭自動車道(敦賀南スマートIC～敦賀JCT)
B. 金沢東～朝日周遊エリア	連続する2日間	6,300円	5,600円	E8 北陸自動車道(金沢東IC～朝日IC) E41 東海北陸自動車道(福光IC～小矢部砺波JCT)

※指定周遊エリア内の高速道路乗り放題と買物券3,000円分が含まれる。
 (※) 2019年度開通予定のC3東海環状自動車道関広見IC～山県10間は、開通後から利用可能。



高速道路の主な工事に伴う通行止め・規制情報

- 【工事通行止め】
 - ◇東関東自動車道 ETCレーン閉鎖
 - 湾岸習志野IC 2月24日(月)、25日(火) 各日20:00～翌6:00
 - 3月10日(火) 22:00～翌6:00
 - 湾岸千葉IC 3月4日(水) 20:00～翌6:00
 - ◇新名神高速道路 八幡京田辺IC入口(城陽方面) 夜間閉鎖
 - 3月3日(火)～3月6日(金) 各日22:00～翌6:00
 - ◇中国自動車道 佐用IC出入口(上下線) 夜間閉鎖
 - 3月2日(月)～3月7日(土) 各日20:00～翌6:00
- 【工事規制】
 - ◇瀬戸中央自動車道 児島IC～与島PA 追越車線規制
 - 2月27日(木) 9:00～3月14日(土) 17:00

販売プラン・適用区間